

2027年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験 （UNITE Program®対象）入学試験要項

- 不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイト<https://admission.ritsumei.ac.jp>でお知らせします。
- 入学試験に関する本学からの連絡は、オンライン出願システムまたは電子メールで志願者へ通知します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。
- 本入学試験要項に記載されている日時は、全て日本標準時（JST）です。

2027 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験（UNITE Program®対象）
入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要

1. 募集人数	1
2. 入試日程	3

II. 出願資格・要件および学部で定める基準・出願書類・選考方法等

3. 出願資格・要件	4
4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等	5
産業社会学部「UNITE Program®（英語）方式」	5
デザイン・アート学部「UNITE Program®（情報）方式」	7
政策科学部「UNITE Program®（数学（統計））方式」	9
総合心理学部「UNITE Program®データサイエンス方式」	11
経済学部「UNITE Program®数学・情報重視方式」	13
スポーツ健康科学部「CREA 方式（課題発見・解決 UNITE Program®型）」	15
スポーツ健康科学部「CREA 方式（数学的素養 UNITE Program®型）」	17
食マネジメント学部「プレゼンテーション方式（UNITE Program®型）」	19
情報理工学部「UNITE Program®方式」	21
生命科学部「UNITE Program®方式（数学・物理型、数学・英語型、数学・情報型、数学・生物型）」	25
薬学部「UNITE Program® 課題探究型方式」	27

III. 出願手続

5. 出願手続の流れ	29
6. オンライン出願登録	29
7. 出願書類の郵送での提出方法	29
8. 出願書類	30
9. 入学検定料	33
10. 受験票の発行	33

IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項

11. 出願にあたっての注意事項	34
12. 受験にあたっての注意事項	34
13. 試験日・合格発表に関わる注意事項	37

V. 合格後の手続等

14. 入学手続	38
----------	----

VI. その他

15. 入学後の留意点	39
16. 学費・諸会費、各種奨学金等	39
17. 入学前教育	39
18. 受験生の個人情報の取扱い	40
19. 過年度入試結果等	41

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 (土日祝日を除く 9:00~17:30)

*2026年8月8日(土)から8月17日(月)、2026年12月26日(土)から2026年1月5日(火)
までは一斉休業のため、業務を行いません。

2027 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験（UNITE Program®対象）
入学試験要項

I. 本入学試験の概要

1. 募集人数

学部	学科・専攻等		入試方式	募集人数
産業社会学部※1	現代社会学科	現代社会専攻	UNITE Program® (英語) 方式	4 名
		メディア社会専攻		2 名
		スポーツ社会専攻		1 名
		子ども社会専攻		1 名
		人間福祉専攻		2 名
デザイン・アート学部	デザイン・アート学科		UNITE Program® (情報) 方式	10 名
政策科学部	政策科学科	政策科学専攻	UNITE Program® (数学(統計)) 方式	10 名
総合心理学部	総合心理学科		UNITE Program® データサイエンス方式	14 名
経済学部	経済学科	経済専攻	UNITE Program® 数学・情報重視方式	12 名
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科		CREA 方式 (課題発見・解決 UNITE Program®型)	22 名※2
			CREA 方式 (数学的素養 UNITE Program®型)	
食マネジメント学部	食マネジメント学科		プレゼンテーション方式 (UNITE Program®型)	25 名※2
情報理工学部※3	情報理工学科	システムアーキテクトコース セキュリティ・ネットワークコース 社会システムデザインコース 実世界情報コース メディア情報コース 知能情報コース Information Systems Science and Engineering Course	UNITE Program®方式	25 名
生命科学部※1	応用化学科		UNITE Program®方式 (数学・物理型)	6 名※2
	生物工学科		UNITE Program®方式 (数学・英語型)	5 名※2
	生命情報学科		UNITE Program®方式 (数学・情報型)	5 名※2
	生命医科学科		UNITE Program®方式 (数学・生物型)	5 名※2

学部	学科・専攻等	入試方式	募集人数
薬学部*1	薬学科（6年制）	UNITE Program®	4名
	創薬科学科（4年制）	課題探究型方式	2名

※1 志望する学科・専攻を1つ選択してください。

※2 同じ学部で実施する他の（総合型選抜）AO 選抜入学試験を含めた、当該学部の（総合型選抜）AO 選抜入学試験全体の募集人数です。入試方式ごとの募集人数の設定は行っておりません。

※3 情報理工学部情報理工学科のコースは、出願時に選択する必要はありません。1回生春学期中に選択します。ただし、Information Systems Science and Engineering Course への配属を希望するには英語資格試験のスコア等の条件を満たす必要があります。

*出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者数が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

*本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部および同学部の他の（総合型選抜）AO 選抜入学試験（方式・型）を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO 選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

2. 入試日程

以下の入試日程、および本入学試験要項に記載している日時はすべて日本標準時（JST）です。

学部	入試日程	
産業社会学部 政策科学部 総合心理学部 経済学部 スポーツ健康科学部 食マネジメント学部	オンライン出願期間	2026年9月1日（火）10：00～9月7日（月）23：00
	出願書類提出期間	2026年9月1日（火）～9月7日（月）（最終日消印有効）
	第1次選考入学検定料納入期間	2026年9月1日（火）10：00～9月7日（月）23：00
	受験票発行日	2026年9月18日（金）以降
	第1次選考	書類選考
	第1次選考合格発表日	2026年10月9日（金）9：30
	第2次選考入学検定料納入期間	2026年10月9日（金）9：30～10月15日（木）23：00
	第2次選考日	2026年10月18日（日）
	（第2次選考延期日）	2026年10月25日（日）
	第2次選考合格発表日	2026年11月4日（水）9：30
情報理工学部 生命科学部 薬学部	オンライン出願期間	2026年10月16日（金）10：00～10月23日（金）23：00
	出願書類提出期間	2026年10月16日（金）～10月23日（金） （最終日消印有効）
	第1次選考入学検定料納入期間	2026年10月16日（金）10：00～10月23日（金）23：00
	受験票発行日	2026年11月6日（金）以降
	第1次選考	書類選考
	第1次選考合格発表日	2026年11月20日（金）9：30
	第2次選考入学検定料納入期間	2026年11月20日（金）9：30～11月26日（木）23：00
	第2次選考日	2026年11月29日（日）
	（第2次選考延期日）	設定なし
	第2次選考合格発表日	2026年12月10日（木）9：30
デザイン・アート学部	オンライン出願期間	2026年10月16日（金）10：00～10月23日（金）23：00
	出願書類提出期間	2026年10月16日（金）～10月23日（金） （最終日消印有効）
	入学検定料納入期間	2026年10月16日（金）10：00～10月23日（金）23：00
	受験票発行日	2026年11月6日（金）以降
	選考日	2026年11月29日（日）
	（選考延期日）	設定なし
	合格発表日	2026年12月10日（木）9：30
	第1次入学手続期間	2026年12月10日（木）～12月24日（木）
	第2次入学手続期間	2027年3月9日（火）～3月18日（木）

※ 「第2次選考延期日」については、P. 37の「12. 受験にあたっての注意事項(7)不測の事態への対応」を確認してください。

II. 出願資格・要件および学部で定める基準・出願書類・選考方法等

3. 出願資格・要件

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学の志望学部を第1志望として勉学を希望する者
- (2) 2027年3月31日までに、以下の①~③のいずれかに該当する者。なお、以下の①~③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者
 - オ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - カ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者で、18歳に達するもの
 - キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達するもの
 - * 上記③ーア、オについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の12年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。
 - * 上記③ークに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。
また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ークに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは出願資格を満たしているか不明な場合は、出願期間開始日1ヶ月前までに入学センターへ問い合わせてください。
- (3) 各学部（学科、専攻）で定めた出願要件を満たしている者
 - 「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「学部で定める出願要件」を確認してください。

4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等

産業社会学部「UNITE Program®（英語）方式」

アドミッション・ポリシー	<p>産業社会学部のカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力や資質を有する者を受け入れません。</p> <p><関心・意欲・態度></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な教養と知的好奇心を有している者 2 現代の様々な社会問題の理解とその解決に強い関心を持つ者 3 他者とのやりとりを通して主体的に学びを深める姿勢を有する者 4 将来、総合的で多面的な視野を持ち国内外での活躍を希望する者 <p><知識・理解></p> <ol style="list-style-type: none"> 5 高等学校教育課程における基礎的な学力、思考能力、判断能力を有し、それらを応用することができる者
本入学試験の目的	<p>本入学試験は、以下のような人物を選抜し、受け入れることを目的としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 グローバルな社会問題に関心を持ち、主体的に解決策を考え、課題を設定し、多様な立場の人と協働して解決をめざす意欲を持つ者 2 英語を用いて情報を理解し発信する力を有し、入学後に本学部での学修に加えて、継続的に語学学修に取り組むとともに、産業社会学部の英語副専攻やグローバルスタディプログラムなどの各種プログラムを活用して海外で学ぶことを志向している者 3 卒業後、国際的な分野でキャリアを築く明確なビジョンと、その実現可能性を備えた者
学部で定める出願要件	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program®（学部指定単元 AI 学習プログラム）で、産業社会学部が指定するすべての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限りません。高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.29～31）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ① 志望専攻…5つの専攻から志望する専攻を1つ選んでください。 ② 上記①で選んだ専攻を志望する理由（入学後に学びたい分野やテーマ等を含む）を1,000字程度で入力してください。 (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ① 作成する内容 自分自身が関心を持つ国際的な社会課題を1つ挙げ、自身の考える解決策について、以下②の作成上の注意点を参照のうえで論述してください。 ② 作成上の注意点 <ol style="list-style-type: none"> ア 自身が関心を持つ国際的な社会課題とその解決策を日本語 800 字程度で作成し、オンライン出願システムの課題論文入力フォーム A 欄に志願者本人が入力してください。 イ 上記アの内容を英語 300 words 程度で作成し、オンライン出願システムの課題論文入力フォーム B 欄に志願者本人が入力してください。 ウ 自身の関心を深めるために入学後に学びたいテーマや活用したいプログラムについて日本語 400 字程度で作成し、オンライン出願システムの課題論文入力フォーム C 欄に志願者本人が入力してください。 エ 論文作成の際に使用した参考文献は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。

出願書類	<p>オ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDF をオンライン出願システムで提出してください(書式自由、Microsoft®Word 等のソフトウェアでの作成も可)。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの(例:自分自身の活動内容の記録レポートなど)は受理しません。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日:2026年10月18日(日)</p> <p>② 試験会場:立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等:第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日(火)までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接(約20分) 個人面接では出願書類を参考に、志望理由、入学後に学びたいテーマ、自身が関心を持つ国際的な社会課題とその解決策、大学卒業後のキャリアビジョン等について、日本語で質疑応答を行い、主に以下の点について評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際的な社会課題について優れた問題意識を持ち、説得力のある解決策の提示や適切な課題設定ができているか ・自身の問題意識と大学で学びたいテーマ、英語副専攻やグローバルスタディプログラムなどの活用したいプログラム、卒業後のキャリアビジョンに一貫性があるか ・入学後も継続的に英語を学ぶ意欲をもっているか ・応答の的確性、表現力、理解力、発想力等に優れ、リーダーシップを発揮できる見込みがあるか <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。</p>
受験票について	第2次選考当日、受験票を各自でA4又はB5サイズの紙に印刷したうえで持参してください。

デザイン・アート学部「UNITE Program® (情報) 方式」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>デザイン・アート学部は、学部の教育目標を達成するために、以下の能力・資質を有する者を求めます。</p> <p>1 知識・技能 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮し、フィジカルとデジタルに跨るデザイン・アートに関わる知識と技能を身につけるために、高等学校卒業相当の基礎学力を有している者</p> <p>2 思考力・判断力、表現力等の能力 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮するために、デザイン・アートに関わる知識と技能に基づく思考・意思決定・行動の実践に励む意欲を持つ者</p> <p>3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮して、豊かな文化・生活世界の新たな形成理念を構想し、他者との協働においてそれを具現化するための努力を惜しまない者</p>
<p>本入学試験の目的</p>	<p>本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とする。</p> <p>1 デジタル (情報) とデザイン・アートを横断的に結びつけるクロスオーバー志向を持つ者</p> <p>2 「美的感性」に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮し、それぞれの問題意識から新たな領域へ挑戦し、プロジェクト等に主体的に取り組む意欲を持つ者</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) にて、デザイン・アート学部が指定するすべての修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジョンについて 800 字以上、1,000 字程度で記述してください。</p>
<p>選考方法・試験日・試験会場</p>	<p>書類選考、「プレゼンテーション・個人面接」の内容を総合的に評価し、合否を決定します。</p> <p>(1) 試験日：2026年11月29日(日)</p> <p>(2) 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>(3) 集合時刻・場所等：受験票発行日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが11月10日(火)までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>(4) 選考方法：プレゼンテーション・個人面接(発表：約5分、質疑応答：約5分、個人面接：約5分) *プレゼンテーション・個人面接は連続して実施します。</p> <p><注意事項></p> <p>第2次選考にかかわり事前準備が必要な資料は、志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>・プレゼンテーション プレゼンテーションで使用する資料は、予め志願者が作成し USB メモリ (Type-A または</p>

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>C) に保存のうえ、試験当日に持参してください。</p> <p>プレゼンテーション資料の作成にあたっては、探究学習や部活動、その他の学校での活動、学校以外の自主的な活動、他者との活動など幅広い活動の中で、受験生自身の問題意識に基づき得た活動成果、苦悩、過程での気づきを、アドミッション・ポリシーを踏まえて自分なりにまとめて表現することを求めます。自身がどのような背景や問題意識を持ち、それに対してどのように工夫し、試行し、乗り越えていったのかという「思考のプロセス」を記載し、デザイン・アートの観点から、受験生自身の価値観や創造性がどのように形成されたのかが伝わる資料・発表内容としてください。</p> <p>＜プレゼンテーション方法＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表に用いるノート型パソコン（Windows®のみ）、スクリーンは大学側で準備 ・使用ソフトは「Microsoft® Power Point 2024」または「Adobe Reader」 ・ネットワークへの接続は不可 ・発表時に原稿やメモなどは使用不可 <p>プレゼンテーションでは、活動の動機・プロセス・成果・課題・学び・今後への展望を確認し、単なる「記録」に留まらず、アイデアや計画をより高い階層に引き上げ、具体的な価値や意義を提示出来ているかを確認します。</p> <p>・個人面接</p> <p>個人面接では、「プレゼンテーション」と「エントリーシート」等の出願書類をもとに質疑を行い、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうか判断します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>選考当日、受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。</p>

政策科学部「UNITE Program® (数学 (統計)) 方式」

アドミッション・ポリシー	<p>政策科学部では、解決が必要とされている政策課題に対して、実践レベルに踏み込み、よりよい社会を創造するための学びを展開しています。こうした学びにチャレンジする学生を求めていることから、入学時点において以下の学力、関心を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 2 それらの知識に基づく問題解決のための思考や態度、能力習得に関心があること 3 広く社会的な課題の解決に向けた実践や構想に意欲があること
本入学試験の目的	<p>政策科学部は、問題解決指向的な精神を備えた政策構想力と政策実践力を持った人材を育成することを目的としています。適切な政策を構想・実践するためには、解決すべき問題を論理的・客観的に分析し的確に把握する必要があり、データの分析や統計的な推測はそのための重要な手段の一つとなります。「UNITE Program® (数学 (統計)) 方式」は、データの分析に基づいた統計的な推測ができる能力に優れている人材を広く受け入れようとするものです。</p> <p>社会における様々な政策課題に対して実践的に考え、よりよい未来を創造しようとする意欲的で個性的なみなさんの出願を期待しています。</p>
学部で定める出願要件	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、政策科学部が指定するすべての修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 <p>出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。</p> (2) エントリーシート <p>以下の①、②はオンライン出願システム上の入力フォームに直接入力し、③は②で使用したデータを PDF ファイル形式でアップロードしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① A 欄…政策科学部を志望する理由について入力してください。(800字以内) ② B 欄…下記のアに示すアーカイブに掲載されているデータ(グラフ、統計表、その他図表等)を用いながら、UNITE Program の学習で得た数学的な素養を活かして社会の問題を一つ論じてください。具体的には、イトウも踏まえて入力してください。(1,200字以内) <p>ア 「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」 https://www.e-stat.go.jp/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用できるデータは、e-Stat から入手できるものに限り、 ・「ログイン」が必要となるデータは使用しないでください。 ・「利用ガイド」 https://www.e-stat.go.jp/usageguide ・「ヘルプ」 https://www.e-stat.go.jp/help <p>イ そのテーマをあなたが選んだ理由を明示すること。</p> <p>ウ そのテーマについてのあなたの解決策についても明示すること。</p> ③ 立命館大学入試情報サイトより指定の書式 (Microsoft® Word) (書式 A1-11) をダウンロードし、②の説明において使用したデータ (グラフ、統計表、その他図表等) を貼付し、以下の項目にしたがって作成したファイルをオンライン出願システムにアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> *氏名を所定の欄に入力してください。 *立命館大学入試情報サイトに掲出された (記入例) を参照しながら、図表番号、図表のタイトルを所定の欄に必ず記載してください。なお、複数のデータを挿入する場合は、自身で記入欄を追加し、3 ページを上限として、それぞれ入力してください。 *図表は、ダウンロードしたデータを Excel など図表にした形式、Web ページをスクリーンショットした形式のいずれでも構いません。ただし、データが明瞭に確認できるものとしてください。

出願書類	<p>なお、データの加工作業にあたり、生成 AI を用いることは不可とします。</p> <p>* 自身で PDF ファイル形式に変換したうえで、提出してください。Word アプリケーションで、ファイルを PDF 形式に変換し保存する方法は、例えば、以下のサイトなどを参考にしてください。</p> <p>https://support.microsoft.com/ja-jp/office/d85416c5-7d77-4fd6-a216-6f4bf7c7c110</p> <p>* アップロードできる PDF ファイルの数は一つです（ファイル容量の上限は 20MB）。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第 1 次選考の合否を決定します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 * 第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026 年 10 月 18 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 10 月 13 日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（約 15 分） 個人面接は出願書類をもとに行い、志望動機、政策科学部に対する興味・関心度・適性（例：応答的的確性や、入学後の学びへの関心の高さ）、UNITE Program での学習を通じて培った数学的素養等を評価します。</p> <p>(3) 最終合否判定 第 1 次選考および第 2 次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
受験票について	第 2 次選考当日、受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。

総合心理学部「UNITE Program®データサイエンス方式」

アドミッション・ポリシー	<p>総合心理学部では、本学部の人材育成目的と教育目標に共感し、本学部で学ぼうとする強い意志を持った学生を求めています。このため、入学時点において以下の学力、関心などを有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること。特に、国語と外国語に関する知識、理解力や表現力を有していること 2 数学、社会、理科などの分野における知識や思考力を有していること 3 人間の心と行動、現代における人間の在り方についての問題に関心を有していること
本入学試験の目的	<p>本入学試験の目的は、以下の点について確認することです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 心理学を学ぶ意欲と問題意識が極めて高く、自らの学びを社会へ還元する意思と実現性を表現できるか 2 数学的素養を活用し、データサイエンス時代において総合心理学部における学びを高度に発展させようとする強い意志と将来の展望を持っているか
学部で定める出願要件	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、総合心理学部が指定するすべての修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
出願書類	<p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート</p> <p>① エントリーシートについて オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>A 欄…総合心理学部への入学を志望する理由、また、入学後にデータサイエンスの知識とスキルを活かして学びたい内容とその計画について入力してください。(1,000字以内)</p> <p>B 欄…自分が探究活動等で取り組んできたことについて、その学術的意義や社会的意義の観点からアピールポイントを入力してください。また、それらを今後の学習や将来にどの様に活かしたいかを入力してください。(800字以内)</p> <p>② 作成上の注意点</p> <p>ア エントリーシートは日本語で作成してください。</p> <p>イ エントリーシートは各欄に指定された字数内で作成してください。</p> <p>ウ エントリーシートの文章は、他者の力を借りることなく自分一人で書いてください。作成のどこかの段階で生成 AI を使用した場合は、どのように使用したかをオンライン出願システムの該当欄に入力してください。</p> <p>(3) 小論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>① 小論文について 探究活動等で行った心理・行動に関する研究内容について、「目的・方法・結果・考察」形式でデータに基づき客観的に論じてください。結果では、記述統計に基づくデータ分析を行ってください(平均値の比較、クロス表等)。そのうえで推測統計により分析を用いることも良しとします。(2,000字以内)</p> <p>② 作成上の注意点</p> <p>ア 小論文は日本語で作成してください。</p> <p>イ 小論文は、他者の力を借りることなく自分一人で書いてください。作成のどこかの段階で生成 AI を使用した場合は、どのように使用したかをオンライン出願システムの該当欄に入力してください。</p> <p>ウ 小論文作成の際に使用した引用・参考文献はオンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。</p> <p>エ 図表等を参考資料として提出する場合は、PDF データをオンライン出願システムで提出してください(書式自由、Microsoft®Word 等のソフトウェアでの作成も可)。図表等</p>

出願書類	は、小論文の理解の助けになるものに限定します。
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考（「エントリーシート」・「小論文」等） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。エントリーシートでは、大学入学後のデータサイエンスに関連する心理学・人間科学分野についての学習意欲・関心等を評価します。 小論文では、論文としての構成、内容の論理性・説得性あるいは独創性、語句・漢字・図表が正しく使用されているか、データ分析の妥当性や内容の科学的妥当性等を評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 プレゼンテーションを含む面接（約20分） プレゼンテーションを含む個人面接を行います。第1次選考で提出した小論文の内容にもとづく探究活動等についてのプレゼンテーション資料（発表用スライドなど）をあらかじめ作成し、面接会場で自分のノート型コンピュータ等を使って口頭発表してください。大型ディスプレイは大学側が用意します（HDMI 端子、USB Type-C 端子、RGB 端子対応）。 インターネットへの接続が必要な場合は、自ら接続環境や機器等を用意してください。プレゼンテーション資料は、本人が独力で作成してください。生成 AI の利用は禁ずるものではありませんが、作成のどこかの段階で利用した場合は、どのように使用したかを資料の中に明記してください。 まずプレゼンテーションを10分程度行い、その後、出願書類およびプレゼンテーションの内容に関する個人面接を10分程度行います。プレゼンテーションについては、内容のわかりやすさ、新奇性、論理性などを評価します。面接については応答の的確性などを評価します。</p>
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

経済学部「UNITE Program®数学・情報重視方式」

アドミッション・ポリシー	<p>経済学部は、経済学を基軸に社会科学を総合的に学ぶことで、多様性理解力とグローバルな視野を有し、経済センスに裏打ちされた論理的思考力をもって経済社会の諸課題に取り組み、その解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。こうした人材育成目的に向けて設定された教育目標とカリキュラムで学ぶため、入学時点において以下の学力、意欲、興味を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力 2 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に主体的に取り組む意欲 3 他者と協力しながら、ものごとに取り組む意欲 4 論理的なものの見方・考え方に対する興味
本入学試験の目的	<p>経済学部経済学科では、これからのデータサイエンス時代をリードし、問題発見・解決のできる人材を育成します。そのため本入学試験では、上記のアドミッション・ポリシーに基づき、以下のよう志願者を募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 数学的素養を持つ者 2 立命館大学経済学部での強い学修動機を持ち、入学を熱望する者
学部で定める出願要件	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、経済学部の2つの指定単元型(「数学科型」「数学・情報型」)のうち、いずれか一方において全ての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。 (2) 志望理由書 (書式 A2-21) 立命館大学入試情報サイトより指定の書式 (Microsoft® Word) をダウンロードし、以下のとおり必要事項を入力後、郵送で提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① あなたが経済学部経済学科経済専攻で入学後に学びたいテーマと、あなたが数学やデータ分析に関して興味や関心を持った背景を含め、志望理由を 800 字程度で入力してください。 ② 興味のある経済に関するテーマを選び、そのテーマについて疑問や仮説を立ててください。そのうえで、適切なデータを用いてテーマに対する答えや考えを論理的に示してください。字数は 1,200 字程度とします。 <ul style="list-style-type: none"> *②でデータを用いてテーマに対する答えや考えを論理的に示す際には、必ず、数学 I「データの分析」の単元で出てくる概念 (度数分布表、ヒストグラム、平均値、中央値、分散、標準偏差、散布図、相関係数など) の少なくとも 1 つを適切に使ってください。 *②でデータ・統計表・グラフ・その他の図表等を掲載する場合には、出典も明記のうえ、末尾にまとめてつけてください。出典および統計表・グラフ・その他の図表等は、字数に含まれません。 *①、②のいずれも所定の入力欄に総文字数を入力してください。 *指定の字数に対して大幅に超過または不足する場合、出願を受け付けないことがあります。 *経済に関連する事柄のデータの例としては、現代社会や政治・経済の教科書またはそれらの資料集が参考になります。日本統計協会が毎年出版する『統計でみる日本』などもあります。経済とデータの関連の理解をさらに深めたい方については、たとえば、『「原因と結果」の経済学：データから真実を見抜く思考法』ダイヤモンド社 中室牧子・津川友介 (著)、『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』光文社新書 伊藤 公一朗 (著)などの文献があります。

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>(1) 第1次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 志望理由書では、大学入学後の学習意欲、経済学分野と数学・データ分析に関する興味や関心、データ分析の内容の論理的整合性等について評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 ＜注意事項＞ 第2次選考にかかわり事前準備が必要な資料は、志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>プレゼンテーションと個人面接を行います。 志望理由書の②で記した事柄について、事前にプレゼンテーション資料を Microsoft® PowerPoint で作成してください。まずプレゼンテーションを5分程度、その後、以下の内容について個人面接を15分程度行います。</p> <p>ア プレゼンテーションの内容に関する質疑 イ 出願書類をもとに、志望動機、これまでの学習の取り組み、入学後に学びたいテーマ、経済学分野に関する興味・関心等について質疑</p> <p>＜志望理由書の②にかかわるプレゼンテーションについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション方法：パソコン（Windows®のみ） ・備考 ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは本学で用意します。 使用可能ソフトは Microsoft® PowerPoint 2021 です。 ネットワークへの接続はできません。プレゼンテーション資料は USB メモリ（Type-A）に保存して持参してください。また、配付用として3部印刷のうえ持参し、プレゼンテーション開始前に面接委員に提出してください。 <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

スポーツ健康科学部「CREA方式（課題発見・解決 UNITE Program®型）」

アドミッション・ポリシー	<p>スポーツ健康科学部では、以下のような素養を有した学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生
本入学試験の目的	<p>本入学試験の目的は、以下の点について確認することです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ健康科学部の人材育成のビジョンである「CREA*」やアドミッション・ポリシーを理解した上で、強い学習意欲を有し、主体的に挑戦する意志を持っているか 2 高等学校において探究型学習に熱心に取り組んだ経験を踏まえ、社会における問題や課題を独自の視点で捉え、それを解決するための具体的なアイデアを他者に対して論理的かつ魅力的に説明する力や行動に移す力に優れているか <p>※CREAとはイタリア語で「創造」を意味し、人材育成目的を成し遂げるためのビジョンとして、「Collaboration（異分野を紡ぐ）」「Resiliency（主体的に挑む）」「Edge（智を極む）」「Attraction（ひとと組織が輝く）」という頭文字に想いを込めたものです。</p>
学部で定める出願要件	<ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ健康科学部へ入学後、課題発見・解決の素養を活かし、探究型の学びに積極的に取り組む強い熱意のある者 (2) 2026年度立命館大学 UNITE Program®（学部指定単元 AI 学習プログラム）で、スポーツ健康科学部の「情報型」における全ての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.29～31）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「立命館大学スポーツ健康科学部を志望する理由と、入学後にスポーツ健康科学部で学びたい分野やテーマについて、640字以上800字以内で入力してください。」 (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「あなたがこれまでに取り組んできた課題発見・解決の取り組みを1つ紹介し、その取り組みがあなた以外の人たちにとって、どのような意味や成果をもたらしたのか、またその取り組みがあなた自身の成長にどのようにつながったのかについて、1,600字以上2,000字以内で具体的に入力してください。内容は学術的に高度なものを含む必要はありません。」 *課題論文作成の際に使用した参考文献はオンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。 *統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDFデータをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>(1) 第1次選考 書類選考 出願書類により選考を行い、総合的に評価したうえで、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に、以下のとおり実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 <注意事項> 第2次選考にかかわり事前準備が必要な資料は、志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>ア プレゼンテーション（10分） 合格者に対して、第1次選考合格発表日に、オンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に問題資料を送付します。その資料を参照し、プレゼンテーション用の資料を作成してください。 第2次選考当日は、志願者本人が用意したプレゼンテーション用の資料を用いて、面接を担当する教員の前で1人につき10分程度でプレゼンテーションを行います。参考にした文献やWEBサイトのURLがあれば、プレゼンテーションに使用する資料の最後に「参考文献」として記載してください。</p> <p>*プレゼンテーション方法：パソコン（Windows®のみ） *備考：発表に用いるノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは大学側が用意をします。使用ソフトは「Microsoft® Power Point2019」または「Adobe Acrobat Reader」です。ネットワークへの接続はできません。また発表時に原稿やメモなどを使用することはできません。ファイルはUSBメモリ（Type-A）に保存して持参して下さい。プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。</p> <p>イ 個人面接（約15分） プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を行います。また、出願書類（「エントリーシート」等）の内容を踏まえ、スポーツ健康科学に対する学習意欲などを確認します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票は紙面に印刷して持参してください。印刷サイズは問いません。</p>

スポーツ健康科学部「CREA方式（数学的素養 UNITE Program®型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>スポーツ健康科学部では、以下のような素養を有した学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生
<p>本入学試験の目的</p>	<p>本入学試験の目的は、以下の点について確認することです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ健康科学部の人材育成のビジョンである「CREA*」やアドミッション・ポリシーを理解した上で、強い学習意欲を有し、主体的に挑戦する意志を持っているか 2 数学的な基礎的素養を活用し、スポーツ健康科学部における学びを高度に発展させようという強い意志と将来の展望を持っているか <p>※CREAとはイタリア語で「創造」を意味し、人材育成目的を成し遂げるためのビジョンとして、「Collaboration（異分野を紡ぐ）」「Resiliency（主体的に挑む）」「Edge（智を極む）」「Attraction（ひとと組織が輝く）」という頭文字に想いを込めたものです。</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program®（学部指定単元 AI 学習プログラム）で、スポーツ健康科学部の「数学型」における全ての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.29～31）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「立命館大学スポーツ健康科学部を志望する理由と、入学後にスポーツ健康科学部で学びたい分野やテーマについて、640字以上800字以内で入力してください。」 (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「あなたが高校生活の中で行った数学的素養を活かした独自の取り組みを1つ紹介し、それによってどのような成果が得られたのか、またその取り組みがどのような学びや成長につながったのかを、1,600字以上2,000字以内で説明してください。内容は学術的に高度なものを含む必要はありません。」 *課題論文作成の際に使用した参考文献はオンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。 *統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDFデータをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>(1) 第1次選考 書類選考 出願書類により選考を行い、総合的に評価したうえで、第1次選考の合否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に、以下のとおり実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 「プレゼンテーション用資料」の作成（60分） 数学的素養をスポーツ健康科学部での学習や正課・正課外活動（インターンシップ、ボランティア活動、地域・国際貢献活動、起業・新規事業開発等）にどのように活用できるかを問う設問に対して、以下のイにて使用する「プレゼンテーション用資料」を作成します。 【「プレゼンテーション用資料」の作成方法】 A4サイズの紙に、手書きで「プレゼンテーション用資料」を作成します。枚数は1枚以上3枚以下とし、片面のみ利用可とします。ペンで清書することとします。 *「プレゼンテーション用資料」の作成に必要な白紙および筆記用具（ペン）は大学側で準備します。</p> <p>イ プレゼンテーション（5分） プレゼンテーションでは、アで準備した「プレゼンテーション用資料」を用いて、面接を担当する教員の前でプレゼンテーションを行います。 【プレゼンテーション方法】 書画カメラ（OHC）を用いて、「プレゼンテーション用資料」をスクリーンに投影しながらプレゼンテーションを行います。 *プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。</p> <p>ウ 個人面接（約15分） プレゼンテーション内容をもとに質疑応答を行います。また、出願書類（「エントリーシート」等）の内容も踏まえ、入学後の学びへの関心の高さ、入学後の正課・正課外活動の実施意向、将来の展望などを確認します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票は紙面に印刷して持参してください。印刷サイズは問いません。</p>

食マネジメント学部「プレゼンテーション方式 (UNITE Program®型)」

アドミッション・ポリシー	<p>食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的好奇心を有する者 2 食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者 3 5教科 (国語、外国語、数学、理科、社会)、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心を持ち、幅広く基礎的な学習をしてきた者 4 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に受発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者
本入学試験の目的	<p>本入学試験は、食マネジメント学部の学びへの理解度、食科学を学ぶ意欲と問題意識が極めて高く、かつ理解力・思考力・自己表現力・問題解決力・行動力に優れ、食マネジメント学部での学びと実践を積極的に中心となって牽引する役割を担う者を受け入れることを目的としています。</p>
学部で定める出願要件	<ol style="list-style-type: none"> 1 立命館大学食マネジメント学部への入学を熱望し、強い学修動機を持って、課題発見・課題解決能力を身につける意思がある者 2 2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、食マネジメント学部の2つの指定単元型 (「数学型」「情報型」) のうち、いずれか一方において全ての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…あなたが食マネジメント学部で入学後に学びたいテーマと、この入試を目指すに至った動機を含め、志望理由を記載してください (850 字以内)。 B 欄…食に関わるマネジメント・カルチャー・テクノロジーのいずれか、あるいはいくつかに関連する事柄について、関心のあるものをテーマとして 1 つ選び、以下の内容を記載してください (850 字以内)。 ① 上記のテーマを選んだ理由を示したうえで、その内容に関してデータをふまえながら具体的に説明してください。 ② その事柄に関するあなたの考えを論理的に説明してください。 <p>作成上の注意点</p> <p>B 欄で統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、出典も明記の上、PDF をオンライン出願システムで提出してください (書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可)。出典・統計表・グラフ・図表等は、字数に含みません。</p> <ol style="list-style-type: none"> (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① UNITE Program で学習した情報もしくは数学の知識が、現代社会を取り巻く食の課題解決などにどのように活かせるかと考えますか。ご自身の経験と関連づけながら、あなたの考えを論じてください。(1,000 字以内)。 ② 作成上の注意点 ア 参考文献を使用しても構いません。その際に使用した参考文献は、オンライン出願シス

出願書類	<p>テムの参考文献欄に入力してください。</p> <p>イ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDF をオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。参考文献・統計表・グラフ・図表等は、字数に含まれません。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考（「エントリーシート」・「課題論文」） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。 課題論文では、内容の論理性・説得性・独創性および語句・漢字が正しく使用されているか等 を評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に日本語で実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア プレゼンテーション試験（約20分） 食マネジメント学部で学びたいことと活動したいことをテーマに、1人につき10分程度でプレゼンテーションして下さい。使用する資料は、予め志願者本人が用意して下さい。参考にした文献やWEBサイトのURLがあれば、資料の最後に「参考文献」として列記してください。終了後には、本学教員とプレゼンテーションの内容に関する質疑応答を10分程度で行います。 プレゼンテーションでは、テーマに基づいた内容で資料や発表ができていないか、プレゼンテーションが明確かつ論理的にできていないか、的確に質疑応答ができていないかなどを評価します。 *プレゼンテーション方法：パソコン（Windows®のみ） *備考：ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは大学が用意します。使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint 2019」または「Adobe Acrobat Reader」です。ネットワークへの接続はできません。USBメモリに保存して持参してください。当日、印刷物等の資料を使用することは出来ません。レーザーポインターは使用不可です。</p> <p>イ 個人面接（約10分） 出願書類（「エントリーシート」・「課題論文」）をもとに個人面接を実施します。 *プレゼンテーション・個人面接は連続して実施します。</p>
受験票について	第2次選考受験者は、受験票を当日紙面で提示できるように印刷して準備しておいてください。

情報理工学部「UNITE Program®方式」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>情報理工学部は、情報科学技術の基礎から応用までの幅広い領域において、中核となる知識や技術から最先端の内容に及ぶ教育・研究を行います。コンピュータを利用して、新しい問題に対して実践的かつ創造的な解決策を導くことのできる経験と知識を備え、情報技術分野の組織の一員として中核的な役割を果たすとともに、多様な組織のリーダーとしてグローバルに活躍できる技術者・研究者を育成することを目指します。このような人材を育成するために、本学部では下記のような人物が入学することを期待しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的な思考を行うことができ、情報科学を学ぶために必要な数学や自然科学に関する基礎知識を備えている 2 日本語で学ぶ6つのコースについては、日本語の文章を作成および理解する十分な能力と、英語に関する基礎学力を備えている。英語で学ぶ1つのコースについては、英語の文章を作成および理解する十分な能力を備えている 3 大学での幅広い学びを理解するための基礎的な教養を備えている 4 情報技術に関わる学問分野に、幅広く、強い関心・興味を持っている 5 基礎的なプログラミングを学習する強い意欲を持っている 6 専門的な知識・技術、正しい倫理観、リーダーシップを獲得することに強い意欲を持っている 7 問題を発見・解決する能力、コミュニケーション能力の重要性を認識し、その向上に励む意欲を持っている 						
<p>本入学試験の目的</p>	<p>本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「情報学」と「情報技術 (ICT)」に関心・興味を持っている者 2 ICTをつかって、身近な問題や社会の課題を解決したいと考えている者 3 論理的・数理的に思考する力、コミュニケーションへの意欲、そして熱意を持っている者 						
<p>学部で定める 出願要件</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、情報理工学部が指定するすべての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者 (2) 以下の①～⑤のいずれかを受験しており、出願時に証明書によってその級・スコアを証明できる者 <table border="1" data-bbox="395 1160 1007 1361" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)</td> </tr> <tr> <td>② TOEFL iBT®テスト</td> </tr> <tr> <td>③ TOEIC® Listening and Reading テスト</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS (Academic Module) (CDI も可)</td> </tr> <tr> <td>⑤ Duolingo English Test</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IPテスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。 *TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します(MyBest®スコアは採用しません)。 *②～⑤は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。 *情報理工学部の学びにかかわる先行研究の多くは英語でなされており、学会等の発表においても英語で行うことが多いです。そのため、入学前から継続的な英語の学習が必要です。出願時の級・スコアに指定はありませんが、書類選考の評価の対象としますので、高いほど選考において有利になります。十分な準備のうえ受験し、ベストスコアを提出してください。</p>	試験名称等	① 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	② TOEFL iBT®テスト	③ TOEIC® Listening and Reading テスト	④ IELTS (Academic Module) (CDI も可)	⑤ Duolingo English Test
試験名称等							
① 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)							
② TOEFL iBT®テスト							
③ TOEIC® Listening and Reading テスト							
④ IELTS (Academic Module) (CDI も可)							
⑤ Duolingo English Test							
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。 (2) 課題論文 以下の①～⑤に回答してください。①～④はオンライン出願システム上の入力フォームに直 						

出願書類

接入力してください。⑤は紙に手書きで作成したものをスキャンまたは写真を取り、PDF に変換して提出してください。必要事項は以下の通りです。

あなたが日常生活や学校生活の中で実際に体験した、情報技術に関する具体的な出来事を1つ挙げ、それをきっかけに関心を持った情報学分野の技術について、以下の①～⑤に回答してください。①～④の文字数は計1,200字以内とします。

- ① その出来事がいつ・どこで・どのように起きたかを具体的に述べ、なぜその技術に関心を持ったかを説明してください。
- ② その技術の現状(手法・活用例・課題)を各種資料*を参照しながら分析してください。参照した資料を選んだ理由も簡潔に述べてください。
- ③ その技術が今後10～20年でどう発展するかを、①②を踏まえ理由も添えて論じてください。
- ④ あなたが将来研究者・開発者として関わると仮定し、その技術についてどのようなものをどのように研究・開発していきたいと思うかを述べてください。
- ⑤ ④で構想した研究・開発について、想定するシステムや手法の全体像を1枚の図で示してください。ただし、図は紙に手書きで作成し、そのスキャンデータを提出してください。

*参照した資料は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください(最大5件まで)。資料の表記方法は下記を参考にしてください。

【資料の表記方法(例)】

1. 「令和7年版 情報通信白書」総務省
(<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r07/pdf/index.html>)
閲覧日 2026年5月1日
2. 「将来ネットワーク技術-次世代から新世代へ」
浅見徹(監修)電子情報通信学会(編), オーム社, 2013年
3. 「2050年の世界 英『エコノミスト』誌は予測する」
英『エコノミスト』編集部, 文春文庫, 2015年

*⑤で使用する紙のサイズ、罫線等に指定はありません。

(3) 英語外部資格試験の証明書
以下の①～⑤のいずれかを出願期間内にオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書(氏名、受験日、スコア等を確認できるもの)のスキャンまたは写真をPDFに変換して提出してください。

試験名称等	提出書類
① 実用英語技能検定 ^{※1}	合格証明書または、CSEスコア証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書レビュー画面のPDFファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。
② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。
③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」
④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。
⑤ Duolingo English Test ^{※5}	公式認定証

※1 紙で発行された証明書をPDFで提出した場合、本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください(原本証明は不可)。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。

出願書類	<p>※2 TOEFL iBT®テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関（ETS）から本学へ直送されるよう、ETS にて申請してください（立命館大学の DI コード：0659）。</p> <p>※3 【日本国内で受験した方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証（Official Score Certificate）のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください（立命館大学の申請コード：00036602）。 <p>【日本国外で受験した方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。 <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第1次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 <p>[送付方法] 電子送信</p> <p>[送付先機関名] Ritsumeikan University Office of Admissions</p> <p>[送付先住所] 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan</p> <p>※5 出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年11月29日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが11月25日（水）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 「プレゼンテーション用資料」の作成（60分） 試験日当日に提示するテーマについて資料を作成します。</p> <p>【「プレゼンテーション用資料」の作成方法】</p> <p>A4サイズの紙に、手書きで「プレゼンテーション用資料」を作成します。 *「プレゼンテーション用資料」の作成に必要な白紙および筆記用具は大学側で準備します。</p> <p>イ プレゼンテーション（約5分） プレゼンテーションでは、アで準備した「プレゼンテーション用資料」を用いて、面接を担当する教員の前でプレゼンテーションを行います。</p> <p>【プレゼンテーション方法】</p> <p>書画カメラ（OHC）を用いて、「プレゼンテーション用資料」をスクリーンに投影しながらプレゼンテーションを行います。 *プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。</p> <p>ウ プレゼンテーションに関する質疑応答（約5分） プレゼンテーション内容をもとに質疑応答を行います。</p> <p>エ 個人面接（約10分） 出願書類（「課題論文」等）の内容を踏まえ面接を行います。 *プレゼンテーション・プレゼンテーションに関する質疑応答・個人面接は連続して実施します。</p>

選考方法・試験日・ 試験会場	(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

生命科学部「UNITE Program®方式（数学・物理型、数学・英語型、数学・情報型、数学・生物型）」

アドミッション・ポリシー	<p>生命科学部は、「基礎学力に加え、論理的思考能力、問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を有し、生命科学部で学ぶことに対し、積極的姿勢を持つ学生」を求めています。</p> <p>具体的には、「生命科学の世紀」といわれる 21 世紀において、生命科学の学術としての発展に寄与し、人類の幸福と、自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献しようという強い意志を持つことに加えて、下記の 3 点の能力を持つ者を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学での学修の前提となる確かな基礎学力を有する者 2 真理を探求するために必要な論理的思考能力を有する者 3 課題を推進していくために必要な問題発見・解決能力やコミュニケーション能力を有する者
本入学試験の目的	<p>本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命科学部の各分野に強い関心を持ち、当該分野の諸課題を追究・解決しようという意欲を持っている。 2 生命科学部の各分野の学びの基盤となる知識・思考力を備え、さらに高めようとする意欲を持っている。 3 入学後、生命科学部での学びの上に、各分野における興味・関心を大学入学後にさらに発展させようという意欲を持っている。 4 卒業後、生命科学部に関連する分野において、国際的に通用する研究者・技術者になりたいという意欲を備えている。
学部で定める 出願要件	<p>(1) 以下の科目の履修要件を満たす者</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>以下の①～③のうち 1 つ以上を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者（IBDP については当該科目の修得または修得見込みである者）。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「物理基礎・物理」、「理数物理」または IBDP 「Physics SL または HL」 ② 「化学基礎・化学」、「理数化学」または IBDP 「Chemistry SL または HL」 ③ 「生物基礎・生物」、「理数生物」または IBDP 「Biology SL または HL」 </div> <p>* 高等学校や卒業年度によっては、科目名の表現や教育課程が異なる場合があります。上記(1)の科目について、同等の内容を異なる科目名で履修している場合には、該当する科目名がわかる資料を必ず調査書に添付してください。なお、塾・予備校等での学習歴、高等学校卒業程度認定試験の科目合格では出願要件を満たすことになりません。</p> <p>(2) 2026 年度立命館大学 UNITE Program®（学部指定単元 AI 学習プログラム）で、生命科学部の各学科が指定する以下の指定単元型のすべての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 応用化学科：数学・物理型 ② 生物工学科：数学・英語型 ③ 生命情報学科：数学・情報型 ④ 生命医科学科：数学・生物型
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.29～31）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望学科…4 つの学科から志望する学科を選択してください。 A 欄…高等学校等での学習面での取り組み状況や成果について記入してください。 (800 字以内)

出願書類	<p>B 欄…卒業後の進路（就職や大学院進学など）についての希望を記入してください。（1,200 字以内）</p> <p>(3) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望する学科において入学後に学びたい分野やテーマを設定し、800 字程度で記入してください。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考（「エントリーシート」、「志望理由書」、調査書等） エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026 年 11 月 29 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 11 月 25 日（水）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 小論文（80 分） 生命科学に関わり、当日提示された課題について小論文を作成します。小論文の内容において、生命科学の分野への関心や基盤となる知識、論理的な思考能力等を評価します。（文字数：1,200 字程度）</p> <p>イ 個人面接（10 分） 小論文の内容および出願書類（「エントリーシート」、「志望理由書」等）の内容を基に質疑応答を行います。個人面接では、生命科学の分野における諸課題への関心および生命科学部での学びに対する意欲等を評価します。</p> <p>(3) 最終合否判定 第 1 次選考および第 2 次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
受験票について	第 2 次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

薬学部「UNITE Program® 課題探究型方式」

アドミッション・ポリシー	<p>薬学部は、医療の高度化に伴う薬学の深い専門的な力量をつけるため、以下のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理科・数学において基礎的な知識を有し、科学的な思考力を持つ者 2 課題探究心、社会性および一定のコミュニケーション能力を有する者 3 薬学科では先端的な医療に関心を持ち、高度専門職業人としての薬剤師となることを強く志望し、そのために努力を惜しまない者 4 創薬科学科では医薬品創製および関連分野において基礎研究および臨床開発に携わり、グローバルに活躍することを強く志望し、そのために努力を惜しまない者
本入学試験の目的	<p>本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自然科学の各分野に関心を持ち、当該分野の諸課題を追究・解決しようという意欲を持つ者 2 入学後、薬学部での学びの上に、自然科学各分野における興味・関心をさらに発展させようという意欲を持つ者
学部で定める出願要件	<p>2026年度立命館大学 UNITE Program® (学部指定単元 AI 学習プログラム) で、薬学部が指定するすべての単元の修得チェックに合格し、学習を修了した者</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.29～31)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…薬学部の志望動機について記入してください。(1,200 字以内) B 欄…将来の展望 (大学院への進学やキャリアビジョン等) について記入してください。(1,200 字以内)
選考方法・試験日・試験会場	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第 1 次選考 書類選考 (「エントリーシート」等) 出願書類を総合的に評価し、第 1 次選考の可否を決定します。 エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。 (2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。 <ol style="list-style-type: none"> ① 試験日：2026 年 11 月 29 日 (日) ② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/ ③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 11 月 25 日 (水) までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。 ④ 選考方法 <ol style="list-style-type: none"> A 小論文 (60 分) 事前に以下のテーマに関する課題探究活動と学習を行い、試験当日に探究テーマの中から提示される詳細テーマについて小論文を作成します。小論文の内容において、課題発見能力や論理的な思考能力等を評価します。 探究テーマ：「感染症の薬剤耐性について」 ※詳細なテーマは試験当日に開示します。(文字数：2,000 字程度) I 個人面接 (約 10 分) ・小論文課題を通じて学んだことや、小論文の内容について教員から質問をし、それに対して口頭で答えます。

選考方法・試験日・ 試験会場	・志望理由などを確認し、勉学に対する意欲、志望動機や適性について評価します。 (3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

Ⅲ. 出願手続

5. 出願手続の流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO (The Admissions Office)」から行います。

必要な手続
(1) オンライン出願システムのアカウントを作成する
(2) オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
(3) オンライン出願システム上で入学検定料を納入する
(4) 郵送が必要な出願書類を提出する（該当者のみ）
(5) オンライン出願システムにて、出願を完了する

6. オンライン出願登録

(1) 本入学試験への出願登録

出願登録は UNITE Program と同様に、出願期間内にオンライン出願システムより行ってください。

アカウントは UNITE Program で登録したものをご使用ください。オンライン出願システムにログイン後、「出願一覧」→「完了済」→出願を行った該当の UNITE Program を選択してください。修了した UNITE Program に対応した AO 選抜入学試験の出願登録 URL が表示されますので、出願期間内にこちらよりアクセスし、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は、立命館大学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。出願登録および入学検定料の納入完了後、全ての項目が正しく入力されているかを確認した上で、「出願を完了する」ボタンを押下してください。

(2) 登録上の注意事項

氏名の漢字表記は、電算処理のため、JIS 第 2 水準までの文字を入力してください。外字の場合は、略字またはカタカナで入力してください。

例：濱→浜、崎→崎、高→高、草薨→草ナギ

受験票と合格通知は出願時に入力された表記で発行します。また、入学手続までこの表記を使用します。なお、入学後の氏名表記の修正方法は、合格者に案内する「入学手続要項」（第 2 次入学手続）でお知らせします。

7. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

(1) 日本国内から提出する場合

① 出願書類は市販の角形 2 号封筒（A4 サイズの書類が入るもの）に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。出願 ID は、AO 選拔出願時に付与されるものを宛名ラベルに記載してください。UNITE Program®出願時の出願 ID は記載しないでください。

② 送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター（mail：ru-juken@st.ritsumeikan.ac.jp）に連絡してください。出願書類は A4 サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求めることがありますので、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。

② 送付先：<宛先>Ritsumeikan University Nyugakuka（立命館大学 入学課）

<住所>56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

8. 出願書類

(1) 出願書類の提出区分

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。なお、提出された書類の内容を確認するために、書類の発行機関に問い合わせることがあります。

学部・入試方式		出願書類						
		① 調査書等	② 顔写真	③ 語学外部資格試験証明書	④ エントリースシート	⑤ 志望理由書	⑥ 課題論文	⑦ 小論文
産業社会学部	UNITE Program [®] （英語）方式	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン		オンライン	
デザイン・アート学部	UNITE Program [®] （情報）方式	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン			
政策科学部	UNITE Program [®] （数学（統計））方式	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン			
総合心理学部	UNITE Program [®] データサイエンス方式	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン			オンライン
経済学部	UNITE Program [®] 数学・情報重視方式	郵送/ オンライン	オンライン			郵送		
スポーツ健康科学部	CREA方式（課題発見・解決UNITE Program [®] 型）	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン		オンライン	
	CREA方式（数学的素養 UNITE Program [®] 型）	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン		オンライン	
食マネジメント学部	プレゼンテーション方式（UNITE Program [®] 型）	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン		オンライン	
情報理工学部	UNITE Program [®] 方式	郵送/ オンライン	オンライン	オンライン			オンライン	
生命科学部	UNITE Program [®] 方式（数学・物理型、数学・英語型、数学・情報型、数学・生物型）	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン	オンライン		
薬学部	UNITE Program [®] 課題探究型方式	郵送/ オンライン	オンライン		オンライン			

* 提出された証明書等は原則として返却しません。ただし、高等学校等の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合かつ出身学校から原本証明を受けられない場合に限り、一旦原本を提出していただき、本学で確認のうえ後日返却します。原本の返却を希望する場合は、返送用のレターパック（お届け先 To の宛名欄に自身の住所・氏名・電話番号を記載し、返送する書類名を品名の欄に記入したもの）を各自で準備し、出願書類に同封してください。

* 返送先の住所が日本国外の場合は、入学センターまで問い合わせてください。

(2) 出願書類の詳細

上記(1)の表における各出願書類 (①～⑦) の詳細は、以下のとおりです。

① 調査書等

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。提出方法は出願資格によって異なります。下表の「該当する資格」に応じた「必要書類」の欄を確認してください。

なお、提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限り、提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本（提出方法がオンライン上の場合には翻訳元の書類データ）と異なることを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本（提出方法がオンライン上の場合には翻訳元の書類データ）と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校3年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」※1, 2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2学期制の学校や通信制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」および「調査書が発行されない理由書」を提出してください。 *提出方法は郵送のみです。「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り、必ず原本を郵送してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者	以下のア～ウのいずれかを提出してください。 ア 合格者 「合格成績証明書」 イ 合格見込み者「合格見込成績証明書」 ウ 本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 *免除科目がある場合は、併せて「調査書」（発行されない場合は「単位修得証明書」）や「各種検定試験等の合格証明書」を提出してください。 *提出方法は郵送のみです。「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り郵送してください。「受験票コピー」を除き、必ず原本の提出が必要です。
外国における12年の課程修了（見込み）者 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年課程修了（見込み）者	以下のア・イの両方を英文（または和文）で提出してください。中国の現地正規課程による高等学校卒業者は、原則としてアの代わりにウまたはエのいずれかを提出してください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」 イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※3, 4 *外国における12年の課程修了（見込み）者で、外国の州等が発行するディプロマや成績証明書等がある場合は、提出してください。（例：オーストラリア、カナダ、ニュージーランド） ウ CSSD（学信網）が発行した英文の「中国中等教育学历验证报告（Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate）」 エ 中国の教育局等が発行した「高等学校卒業証書（毕业证书）」 *提出方法は、オンライン出願システム上に各証明書類等のデータファイルをアップロードする形式となります。証明書が紙で発行される場合は、その証明書のスキャンまたは写真をPDFに変換して提出してください。※6, 7

該当する資格	必要書類
外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格）取得（見込み）者	<p>以下のア・イの両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加で必要となる手順をしてください。</p> <p>ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」</p> <p>イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※3</p> <p><国際バカロレア資格取得者></p> <p>ア・イに加えて、以下の手順を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ・本学が WEB 上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <p><国際バカロレア資格取得見込み者>※5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、「IB 最終成績予測スコア証明書」を提出してください。 <p><アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、各資格の「資格証書」を提出してください。 <p><アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得見込み者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、各資格の「取得見込証明書（Predicted GCE / International A-Level Grades）（様式任意・英文）」を提出してください。 <p><u>※提出方法は、オンライン出願システム上に各証明書類等のデータファイルをアップロードする形式となります。証明書が紙で発行される場合は、その証明書のスキャンまたは写真を PDF に変換して提出してください。</u>※6, 7</p>
上記以外の者	<p>「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。</p> <p><u>※こちらに該当する場合は、出願開始までに入学センターに相談してください。</u></p>

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。原本を提出できない場合は、最終の学校長が原本と相違ないことを証明した写しを提出してください。（厳封の指定がない場合はオンライン出願システム上での提出も認めます。）ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。ただし、高等学校を休学して留学した場合（調査書には、高校 1 年次から 3 年次までの日本の高等学校における成績が全て記載されている場合）は、留学中の外国の学校の成績証明書等の提出は不要です。
- ※3 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書を提出してください。調査書はオンライン出願システム上にはアップロードせず、「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り、必ず原本を郵送してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その成績証明書のみを提出してください。
- ※4 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を 12 年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。
- ※5 本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行され次第、第 1 次入学手続締切日までに本学が WEB 上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。
- ※6 学校が厳封を指定している場合のみ、各証明書等を学校から直送することを認めます。オンライン出願システムの指示に従い、学校に提出を依頼してください。
- ※7 本学入学試験合格後、所定の期日までにオンライン出願システム等で出願時に提出した書類の原本の提出（郵送）が必要です。詳細は、合格者に案内する「入学手続要項」（第 2 次入学手続）でお知らせします。

② 顔写真

3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。写真のサイズに指定はありません。

③ 語学外部資格試験証明書～⑦ 小論文

「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「出願書類」を確認してください。

9. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料納入の手続きは、SBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

① 産業社会学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部
情報理工学部、生命科学部、薬学部

第1次選考入学検定料 15,000円

第2次選考入学検定料 20,000円

*第2次選考入学検定料納入は第1次選考合格者のみ

*第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

② デザイン・アート学部

入学検定料 35,000円

*納入期間は方式によって異なります。詳細は「2. 入試日程」を確認してください。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。なお、⑤に該当する場合は、試験日から起算して3日以内に入学センターまで申し出を行ったうえで、これらの症状等に罹患したことが分かる医師の診断書等の提出が必要となります。

① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。

② 入学検定料を多く払い過ぎた。

③ 出願資格を満たさなかった。

④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。

⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

入学検定料の返還対象者と認められた場合は、入学センターよりメールで案内をお送りします。入学センターの案内日から2週間以内に手続きを行ってください。期限を超えた場合は、入学検定料を返還しません。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

10. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します。郵送は行いません。受験票は、産業社会学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部は9月18日（金）以降に、デザイン・アート学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部は11月6日（金）以降に発行します。

選考当日の持参方法については、「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「受験票について」を確認してください。

IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項

11. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、または郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、あるいは入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。なお、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておくことをお勧めします。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、「8. 出願書類」の「(1) 出願書類の提出区分」の注記を参照のうえ、必要な対応を行ってください。
- (4) 大学からのお知らせは、出願から入学手続までメールで行います。出願時に登録するメールアドレスは以下の点に注意してください。
 - ① 3月末まで使用可能なもの（高等学校のメールアドレスを使う場合には、利用可能期限を必ず確認してください）
 - ② メールを受信容量を超過しないこと
 - ③ 迷惑メールボックスも確認すること
 - ④ 以下のドメイン指定受信の設定を行ってください。

@st.ritsumei.ac.jp、@admissions-office.net、@postanet.jp

- (5) 病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する場合は、以下のWEBサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月10日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/consideration.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故など（交通事故、負傷、発病など）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合は、上述のWEBサイトをご確認の上、障害学生支援室や各学部事務室までご相談ください。

12. 受験にあたっての注意事項

- (1) 試験当日の来場・入室などの諸注意
 - ① 受験できる会場は、受験案内等に記載された会場に限られます。試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。
 - ② 試験会場への来場は、原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
 - ③ 試験教室へは必ず各試験の集合時刻までに入室してください。
 - ④ スリッパ等の上履きは不要です。
 - ⑤ 試験会場には保護者等の控室はありません。
 - ⑥ 試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
- (2) 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について
 - ① 持参するもの
 - ア 受験票および受験案内（受験票は本要項または受験案内の指示どおりに当日提示できるよう準備しておくこと）
 - イ 筆記用具（筆記試験がある場合。詳細は以下②使用許可物件を参照すること）

ウ 時計（詳細は以下②使用許可物件を参照すること）

エ 昼食が必要な場合は、各自で昼食を持参してください。

オ その他、本学が指定するもの（受験案内等で案内します）

② 使用許可物件

ア 試験中に使用を認めているもの（机の上においてよいもの）

- ・黒鉛筆もしくはシャープペンシル【和歌・格言等が印刷されているものは不可】
- ※鉛筆キャップを含む
- ・消しゴムとケース
- ・鉛筆削り【電動式・大型のもの・ナイフ類は不可】
- ・シャープペンシルの替芯とケース
- ・時計【辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、ストップウォッチ、大型のものは不可】

*試験教室内では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は必ず電源を切ってください。

*時計にアラーム機能がついている場合は、必ず解除してください。

*時計のストップウォッチ機能の使用は認めません。

イ 試験中に使用を認めないもの（机の上においてはいけないもの）

持参した場合は、カバンに入れ、カバンの口を閉めて、自身の座席の下に置いてください。自身の座席の下が困難な場合は隣の空き座席の下等においてください。

- ・マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など
- ・定規、コンパス、電卓、そろばん、下敷き、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、翻訳機、計算機、ICレコーダー等の電子機器類
- ・耳栓、サングラスなど
- ・眼鏡ケース

*試験当日は、英単語や漢字などの文字、地図などが印刷されている衣類等は着用しないでください。印刷されている場合、脱衣・裏返し・上着着用などの指示をする場合や、監督者がテープ等を貼って覆い隠すことがあります。その分の試験時間の延長はしません。衣類の傷み等についても責任を負いません。

*試験教室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、試験当日は温度調節の可能な服装を心がけてください。

*試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。

(3) 試験時間中の諸注意

- ① 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は受験を無効とし退室させることがあります。
- ② 本人確認のために「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、写真撮影を行うことがあります。
- ③ 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合やトイレに行きたくなった場合は、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

（筆記試験受験者のみ）

- ④ 試験開始までに試験問題・解答用紙を配付しますが、開始の合図まで開いてはいけません。
- ⑤ 解答用紙は試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。解答用紙を提出しなかった場合は、受験を無効とします。

(4) 不正行為

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、以下を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

① 次のことをすると不正行為になります。

- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等や解答用紙に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
- イ 出願時に提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして出願書類等を作成することや試験を受けること。
- オ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

（筆記試験受験者のみ）

- キ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ク 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
 - ケ 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
 - コ 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたりすること。
 - サ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - シ 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ 不正行為を行った場合の取扱いは以下のとおりとします。

不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。入学検定料の返還は行いません。また、警察に被害届を提出する場合があります。不正行為を行ったことが入学後に発覚した場合は、入学許可を取り消します。

(5) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、監督者が持ち主の同意なく試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することや鳴動停止のための操作をすることがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているかと判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。

(6) 遅刻の取扱いについて

- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願受理後（第2次選考の場合は第1次選考合格発表後）に発行する受験案内等で確認してください。

- ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(7) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について立命館大学入試情報サイト <https://admission.ritsumei.ac.jp/>で告知します。

(8) その他の注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患している場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、受験をお断りします。学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症で欠席した場合は、所定の手続を行うことで入学検定料を返還します。なお、疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。

13. 試験日・合格発表に関わる注意事項

(1) 第1次選考（デザイン・アート学部以外の学部）

- ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ③ 合格者には、第1次選考合格発表日以降に「受験案内」（第2次選考の詳細）をオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。第1次選考合格発表日より2営業日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(2) 第2次選考（デザイン・アート学部の選考を含む）

- ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ③ 合格者には、第2次選考合格発表日（デザイン・アート学部は合格発表日）以降に、第1次入学手続の案内（第1次入学手続要項）をオンライン出願システムの「連絡事項」の項目でお知らせします。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行し、郵送は行いません。第2次選考合格発表日（デザイン・アート学部は合格発表日）より2営業日以内に案内が未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(3) 試験日に関わる注意事項

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を延期する判断を行う場合があります。延期する場合は、立命館大学入試情報サイト <https://admission.ritsumei.ac.jp/>で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

(4) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

V. 合格後の手続等

14. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、合格発表時には「第1次入学手続要項」、2月28日(日)には「入学手続要項」(第2次入学手続)で案内します。「第1次入学手続要項」は合格発表時にオンライン出願システムの「連絡事項」の項目で案内します。いずれも郵送は行いません。本学からの案内の未着を理由として、入学手続が期日までに行えなかった場合でも救済措置はありません。案内が未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費(入学金、授業料)および諸会費(学友会費、学会費、父母教育後援会費)をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

ア 産業社会学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部

第1次入学手続期間：2026年11月4日(水)～11月18日(水)〈最終日の金融機関収納印有効〉

イ デザイン・アート学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部

第1次入学手続期間：2026年12月10日(木)～12月24日(木)〈最終日の金融機関収納印有効〉

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2027年3月9日(火)～3月18日(木)〈最終日の金融機関収納印有効〉

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2027年3月9日(火)～3月18日(木) 23:59

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2027年3月9日(火)～3月18日(木)〈簡易書留速達扱い・最終日消印有効〉

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2027年3月31日(水)までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願(入学金を除く)」により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2027年4月1日(木)以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

15. 入学後の留意点

学部	留意点
デザイン・アート学部	デザイン・アート学部では、卒業に必要な単位数 124 単位のうち、卒業研究を含めて必修科目単位数が 40 単位と多く設定されています。Design in Society (DiS) 科目群、Design Studies (DS) 科目群を中心にしっかりと学んでいきます。 具体的なカリキュラムの内容は以下を参照してください。 https://www.ritsumei.ac.jp/da/curriculum/
情報理工学部	情報理工学部の学生は 1 回生秋学期からコースに所属し専門分野を学びます。希望者多数のコースについては、1 回生春学期の成績により配属が決まり、3 回生進級時に所定の成績要件を満たしていなければ進級できません。更に 4 回生進級時に所定の成績要件を満たしていなければ、卒業論文の作成に向けた科目を受講することができません。このため、入学時から着実に勉学に取り組む必要があります。 また情報理工学部での学びを実践し新しい情報システムやサービスを実現するためには、プログラミングの技能を習得することが重要であり、これを学習する強い意欲を持っていることが不可欠です。
生命科学部	生命科学は幅広い学問分野で、それを理解する基盤として高等学校で学ぶ「物理」・「化学」・「生物」の知識が必要になります。未修の科目はできるだけ入学前に補っておくことが望まれます。入学時に実施する基礎学力診断テストで基準に達しなかった科目については、「初修科目」の受講を強く推奨します。
薬学部	薬学部には「国家試験を経て医療現場で活躍する薬剤師」の養成を目指す薬学科と「医薬品創製の分野で社会に貢献できる人材」の養成を目指す創薬科学科を設置しています。医療の高度化に伴う薬学の深い専門的な力量をつけられるカリキュラムを用意しており、そこで学ぶためには、入学段階で理科・数学の基礎的な知識を有している必要があります。UNITE Program (学部指定単位 AI 学習プログラム) では、理科は化学について入学後に特に重要となる単元を学びます。 また、数学は UNITE Program (学部指定単位 AI 学習プログラム) では学びませんが「数学 I ・数学 A ・数学 II ・数学 B (数列) ・数学 C (ベクトル)」の範囲を理解していることが求められます。

16. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費と各種奨学金は下記の URL を確認してください。なお、2027 年度入学者に適用される学費および諸会費が確定するまでは、参考として 2026 年度入学者に適用された学費を掲載しています。2027 年度入学者の学費が確定次第、情報を更新します。

学費・諸会費 <https://admission.ritsumei.ac.jp/about/fee/>

各種奨学金等 <https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

17. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

- (1) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備
- (2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習 (通信講座・オンライン学習など) の取り組み
- (3) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック
- (4) その他

詳細は、合格発表後に「第 1 次入学手続要項」で案内します。

合格発表以降に、入学前教育について郵送またはメールで連絡する場合があります。出願時に登録した連絡先を使用しますので、合格発表以降も連絡可能なメールアドレスを登録してください。出願後に住所が変わる場合は、転居届等で郵送物を受け取れるようにしてください。

18. 受験生の個人情報の取扱い

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

(1) 利用目的

- ① 入学試験の実施（出願処理、受験に関する案内および入学試験実施）および選考
- ② 可否の通知、発表
- ③ 入学試験後の各種アンケート調査
- ④ 個人データの第三者提供
 - ・受験生の可否結果の出身学校および予備校への提供（受験生がインターネット出願システムの「『入試情報提供許可』欄」〈「出身学校・塾・予備校への入試情報提供」を参照〉において、第三者提供に同意した場合）
- ⑤ 合格者への入学手続に関する案内
- ⑥ 合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）
- ⑦ 合格者を対象とした入学前「英語クラス分けテスト」の実施
- ⑧ 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- ⑨ 入学前教育に関する業務
- ⑩ 入学後の学修支援、学生生活支援等に関する次の各事項のための利用（第2次入学手続完了者のみ）
 - ・学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援
 - ・学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援
 - ・進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理（卒業後の進路状況の把握を含む）等、学生等の進路就職支援
 - ・父母等への成績通知等、父母等との履修、成績、進路相談
 - ・入学試験業務、入学手続業務執行
 - ・学校法人立命館が設置する各校の各種案内物送付
 - ・校内施設・設備の利用管理、保安管理（防犯カメラの設置・運用を含み、施設を利用する者の安全確保のため必要な場合には、AI技術による特定の者の検知を行うことがある。）
 - ・各種証明書発行
 - ・学術交流協定等による国内外の協定校への必要情報の提供
 - 立命館大学の協定校・機関一覧
 - https://www.ritsumei.ac.jp/international/pdf_j/RU_partner_universities_and_Institutions.pdf
 - ・奨学事業を行う団体への必要情報の提供
 - ・学生で組織する団体への必要情報の提供
 - ・卒業生で組織する団体への必要情報の提供
 - ・学生の父母で組織する団体への必要情報の提供
 - ・学校法人立命館個人情報保護委員会で認められた団体への必要情報の提供
 - ・大学評価（自己点検評価・第三者評価・認証評価等）、各種統計調査
 - ・教育、研究、FD活動（統計調査・分析による教育カリキュラム等の改善を含む）
 - ・学校法人立命館が設置する各校との一貫教育指導（生涯学習支援を含む）および統計調査・分析
 - ・その他、上記各号に関連し、または附随する目的

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

19. 過年度入試結果等

過年度の（総合型選抜）AO 選抜入学試験の結果は以下の URL より確認してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/result.html>

昨年度実施した（総合型選抜）AO 選抜入学試験の講評を公開しています。以下の URL より確認してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/archive.html>

今年度実施予定の入試イベントについては、以下の URL より確認できます。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/event>

【補記】 TOEIC®、TOEFL®は Educational Testing Service（ETS）の登録商標です。

UNITE Program®は学校法人立命館の登録商標です。